

第 87 号

発行
 〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3
 (公社)いわき市シルバー人材センター
<http://www.silver-brain.com/fukushima/iwaki>
 広報委員会
 TEL 0246-22-1722
 FAX 0246-22-1752



四倉・久之浜地区班会議



菅本那美子 会員 作品



下山田啓子 会員 作品



雑木剪定講習会

公益社団法人 いわき市シルバー人材センター **会員心得**

1. わたしたちは、シルバー人材センターの目的に誇りをもって働きます。
2. わたしたちは、豊かな経験と能力を生かして仕事にとりくみます。
3. わたしたちは、誠心誠意仕事にとりくみます。
4. わたしたちは、社会参加に喜びと生きがいを求めます。
5. わたしたちは、健康と安全に留意します。
6. わたしたちは、会員相互のふれあいを大切にします。

※会員数 男 864名 女 309名 計 1,173名 (3月31日現在)

令和5年度事業計画

(3月24日理事会にて決定)

■基本方針

わが国経済は、長引くコロナ禍により、低調な状況から、景気が持ち直していくことが期待されています。一方で物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動の影響など不安要因を抱えている状況にもあります。

総人口が減少する中、高齢者の労働能力をいかに有効活用するかが、重要課題となっております。

このような中で、「生涯現役社会」を目指すシルバー人材センター事業の役割は、ますます重要であります。

しかしながら、運営費補助金の削減や、インボイス制度導入による消費税の財源確保など、センターを取り巻く環境は厳しい状況にあります。

こうした現状を克服するためには、更なる自助努力が必要で

あり、公益社団法人として地域社会に愛され、信頼される団体となるため、公益性のある事業展開を念頭に組織体制の強化、会員増強、就業機会の拡大、事務の効率化などを図る必要があります。

関係機関の支援と協力を得ながら、会員、役職員が一体となった連携を更に強化し、「自立・自立」、「共働・共助」の基本理念のもと、安全・適正就業を基本に事業の基盤拡大と充実発展に努めます。

事業実績目標

- (1)会員数 一、二〇〇名
- (2)受託件数 六、〇〇〇件
- (3)就業延人数 九五、〇〇〇人日
- (4)契約金額 五〇〇、〇〇〇千円

事業実施計画

一、組織体制の強化

センターの自主性・主体性を基本に理事会をはじめ班長会議、各種委員会、地区班会議等の有機的な活動の推進を図りながら、より公正で公平な事業

運営に努め組織の強化に努めます。

二、安全就業の徹底

事業運営の基本となる安全就業を全員で認識し、事故ゼロを目指し、組織を挙げて取り組みます。

三、適正就業の推進

適正就業ガイドラインを踏まえて、公平な就業機会の提供を前提として、より多くの会員が働く喜びと生きがいを共感できるように、ローテーション就業の推進と就業参加の呼び掛けを積極的にを行います。また、ホームページやスマートフォンを利用した就業情報の公開を行い、適正就業の推進に努めます。

四、福祉・家事援助サービス事業の推進

福祉・家事援助サービス事業の需要が、年々増加してきている現状を踏まえ、実践に即した講習会を実施すると共に、女性会員の拡大、育成を図り、少子高齢社会に対応すべく積極的な事業展開を図ります。

五、会員拡大の強化推進

今年度も会員拡大を最重要課題とし、入会促進活動や入会説明会の充実を図ります。また、会員増強奨励制度と夫婦会員会費割引制度の周知・浸透を図り会員拡大を推進します。併せて積極的な就業呼び掛け等により退会抑止に努めます。

六、講習会の充実・強化

技能職群や刈払機講習、家事援助サービス関係の講習会を実施し会員のスキルアップを図ります。またデジタル社会の到来を念頭に、スマートフォンの講習会を開催します。

七、普及啓発活動、就業機会開拓の推進

今年度も、マッチング支援員の活動と併せ、ホームページによるPR、会報、リーフレットの有効活用、街頭啓発活動の実施等、様々な機会を通じて普及啓発に努めます。

八、多様化する就業形態への対応

請負・委任による就業はもとより労働者派遣事業による臨時

令和4年度事業実績速報

令和4年度（4月～3月）は
ウイズコロナの下、社会経済活
動が正常化に向かう中、急激な
物価高や供給面での制約など不
透明な状況が続いています。

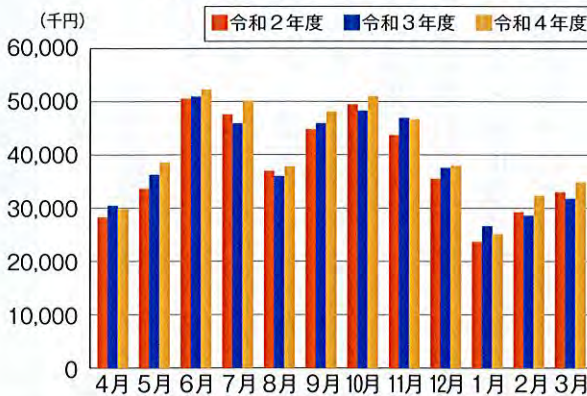
事業実績を見ますと会員皆様
のご努力、市当局並びに関係機
関のご協力により順調に推移し
ました。

受託事業の契約金額は前年度
3・9%増の485百万円とな
りました。内訳を見ますと公共
や公社公団はほぼ前年度の実績
でしたが、民間の特に人手不足
分野による事業所からの受注が
増えております。

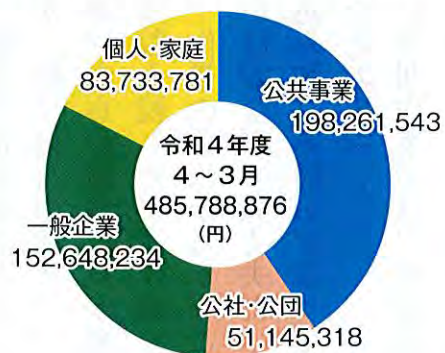
又労働者派遣事業による契約
金額は13,678千円となり
前年度比で16・9%減となつて
おります。



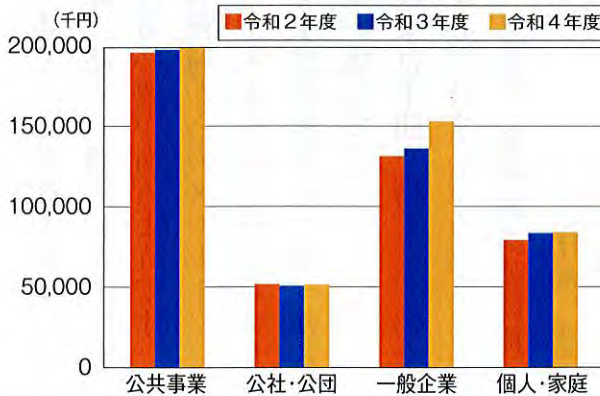
年度別・月別契約金額



令和4年度発注者別契約金額



年度別・発注者別契約金額(4～3月)



地区別会員数 (令和5年3月末現在) (人)

地区	男	女	計	地区	男	女	計
平	227	100	327	小川	28	7	35
小名浜	165	41	206	久大	13	4	17
勿来	129	42	171	三和	27	10	37
常磐	94	32	126	遠野	19	8	27
内郷	65	19	84	田人	10	4	14
四倉	46	26	72	川前	1	2	3
好間	40	14	54	合計	864	309	1,173

会員増強奨励制度の活用を!

○正会員からの紹介により、新たに会員として承認された場合、その紹介人数に応じて会員増強奨励賞として記念品を贈呈する制度です。

○記念品は商品券とし、次の紹介人数に応じて贈呈します。

- ア. 紹介人数1名：1千円
- イ. 2名：3千円
- ウ. 3名以上：5千円

※毎年5月1日から翌年4月30日までの1年間とする。

※紹介人数が3名以上の会員については理事会の議を経て定時総会時に記念品を添えて表彰いたします。

会員の皆さん!!多くの新会員をご紹介ください。

令和5年度
定時総会のご案内

日時 6月16日(金)

13時より

場所 いわき市文化センター

詳細は後日、全員にご案内いたします。

いちちら取材班!

今回取材班は
ホームセンター
山新 小名浜店
を訪ね、シルバー

人材センター皆さんの就業状況を、副店長の大平成人様にお伺いしました。

Qシルバー人材センターには、どのような仕事を依頼されていますか。

A会員の方二名で、商品の植木や野菜の苗(なす・トマト・きゅうりなど)に水やりを行ってもらっています。4月中旬から8月の15日ぐらいが、とても忙しいので、開店前の8時から来てもらっています。入ってくる苗の量によって一人の時、二人の時とシフトを組んでお願いしていますが、間に合わない時もあります。

Q仕事ぶりはいかがでしょう。
A基本皆さん真面目で一生懸命な方が多い印象です。シル

バー人材センターさんとのおつき合いは長く、いつも助けられています。シルバーさんに対しては何の心配もありません。

Qシルバー人材センターのイメージはどうでしょうか。

Aとても頼りになり、いないと困ってしまいます。シルバーさんも何もしないより働いていた方が健康でいられると思います。事務局も連絡はきちんとして下さり、悪いイメージはありません。

Q今後、シルバー人材センターに期待すること等、お聞かせください。

A現在、シルバー会員さんの年齢、どういいう方(経験者)がいらっしゃるか等、人手不足の中で新たなサービスを考える時、いろいろなニーズに合わせた人材の提供をお願いしたいと思っています。

◎御多忙のところ、ありがとうございます。長いご愛顧をお願いいたします。

リレー紹介

小名浜7班 水戸部 節雄

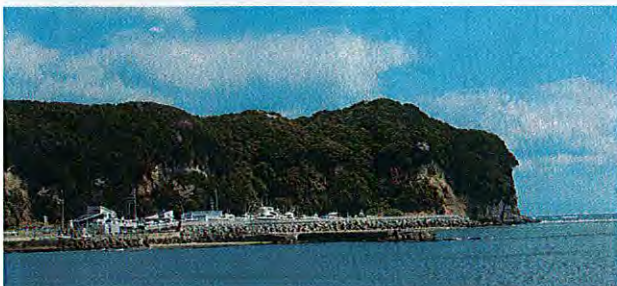
おふが班自慢



江名港に北と南に突出した場所(岬)がありそこに密生しているタブ(榎)の林があります。このタブ林は昭和63年3月に「江名のタブ林」として、いわき市が天然記念物として指定したものであります。

樹高は約15m前後のタブの木が密林となり林内は照葉樹林特有の薄暗く湿気を含んだ場所となっていて、湿潤な土地を好むタブの木には適した環境です。潮風に強いタブの木は昔から海岸に近い場所では、屋敷林として風除けなどに用いられてきました。

タブの木は、別名「イヌグス」といい、公園や街



江名港に突出した岬 タブの林



タブの混芽 (花と葉が入っている)



タブの花

路樹などで見かけるクスノキ(楠)と同じ科目の植物だそうです。楠のように芳香はありませんが、材は良質で、建築・家具などに用いられるそうです。楠よりも寒さに強いことから海岸線を北上し、岩手、宮城、秋田、山形などでも市の木や名木に指定されているそうです。(2008年いわき市教育委員会文化課発行「いわきの天然記念物」より引用しました。)

講習会実施報告

(公社)いわき市シルバー人材センター主催

◆接遇マナー講習会

日程 1月13日(金)
会場 当センター会議室
内容 一般業務就業者の接遇マナー

講師 ニチイ学館 専属講師
受講者 5名

◆襖・障子張替技能取得講習会

日程 1月17日(火)
会場 当センター会議室
内容 襖張替えの実技

講師 平子 猛会員
小野 作雄会員
受講者 6名

◆刈払機取扱作業安全衛生特別教育講習会

(学科教育)
日程 1月23日(月)
会場 文化センター大講義室
内容 刈払機取扱いに関する注意点と事故防止について

講師 労働省方式職長教育トレーナー 植松 雅樹氏
(実技教育)
日程 1月24日(火)

会場 いわき市総合運動公園内
内容 刈払機の安全運転と正しい操作・目立てについて

講師 安全・適正就業委員 中島 喜一氏
受講者 学科9名 実技9名



雨で寒い中での実技

◆筆耕講習会

日程 1月27日(金)
会場 文化センター会議室
内容 賞状の書き方

講師 奉書・巻紙・自由詩 浜松 正猛 会員
受講者 16名

◆クロマツ剪定講習会

(座学) 2月13日(月)
(実技) 2月14日(火)
会場 いわき市総合運動公園内
内容 クロマツの剪定における知識と技術について

(実技) クロマツの剪定方法、安全な道具の使い方
(三脚の使い方を含む)



三脚の使い方

講師 (有)箱根ランドスケープ 代表取締役 箱根 保光氏
(センター専任講師)

受講者 座学14名 実技12名
◆雑木剪定講習会

日程 2月24日(金)
会場 いわき市フラワーセンター
内容 ・雑木の剪定講義および実技

・三脚の使い方(今年度植木作業での三脚からの落下事故が多いため)

講師 (有)箱根ランドスケープ 代表取締役 箱根 保光氏
(センター専任講師)

受講者 13名
◆刃物研ぎ講習会

日程 3月23日(木)
会場 当センター会議室
内容 刃物研ぎの方法と技術

講師 熊谷 智之 会員
受講者 6名

各種講習会のご案内

令和5年度の講習会のご案内です。

I 技能講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定時期
刈払機安全衛生(特別教育)講習	2	30	8月・1月
刈払機取扱者講習	1	30	8月
筆耕	1	20	11月
刈払機メンテナンス	1	30	1月
黒松剪定	2	40	2月
襖・障子張替え	4	36	2月
雑木の剪定	1	40	2月

II 福祉・家事援助サービス講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定時期
調理実習	1	20	11月
介護講習	1	25	11月
清掃講習	1	30	11月

III デジタル基礎講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定時期
スマートフォン操作講習	1	20	11月

希望者は、事前に申し込みをください。日程等が決まり次第、申込者だけに通知します。(定員を超えた場合は、抽選となります)

(事務局 22・1722)

スマートフォン 操作講習会概要

開催時期 令和5年度内に2～3
回開催予定

6月、10月、1月頃

時間 9時から2時間程度を
三日連続(多い場合は
抽選)

会場 当センター会議室

定員 1回 10名程度

- ①電源の入れ方切り方
- ②電話のかけ方切り方
- ③メールの見方
- ④シルバー人材センター
ホームページの見方
- ⑤LINEの使い方
- ⑥カメラの使い方
- ⑦地図アプリの使い方
などスマホ使用時に基
本となる操作

待望の講習会です。多くの会
員さんがスマホを自由に操作で
きるようにと企
画しました。ぜ
ひ参加下さい。



事務局だより

令和4年度の地区班会議が開
催されました。

- ◆内容
- (1)安全就業について
- (2)地区懇談
- (3)意見交換

令和4年度 地区班会議の出席状況

日程	開催場所	該当地区	会員数	出席者数	出席率
3月1日(水)	四倉公民館	四倉、久・大地区	91名	21名	23.1%
3月2日(木)	小川公民館	小川、川前地区	39名	13名	33.3%
3月3日(金)	好間公民館	好間、三和地区	92名	28名	30.4%
3月7日(火)	文化センター	平地区	327名	52名	15.9%
3月9日(木)	勿来市民会館	勿来、田人地区	185名	31名	16.8%
3月10日(金)	内郷公民館	内郷地区	84名	16名	19.0%
3月13日(月)	小名浜市民会館	小名浜地区	206名	33名	16.0%
3月14日(火)	常磐公民館	常磐、遠野地区	153名	16名	10.5%
			1,177名	210名	17.8%

◆植木班会議

日程 3月27日(月)
会場 文化センター会議室
内容 (1)認定者紹介
(2)安全就業について
(3)就業報告(意見交換)

出席者 25名

令和5年4月1日現在

■班長紹介 (敬称略)

○印は新班長

班名	班長名	班名	班長名
平 1	興津博	勿来 3 B	草野安治
平 2 A	平谷ミヤ子	勿来 4 A	○ 卜部千宗
平 2 B	○ 山野仁子	勿来 4 B	上壁彦祐
平 3	村上双美	常磐 1	三浦秀夫
平 4 A	酒井幸家	常磐 2	氏家智子
平 4 B	○ 鈴木重治	常磐 3	越後義一
平 5 A	石原貞金	常磐 4 A	田仲藤幸
平 5 B	鈴木一登	常磐 4 B	田伊根春美
平 6 A	八巻好光	常磐 5	○ 根本武司
平 6 B	鶴沼好孝	常磐 6	鈴植明敏
平 6 C	富永秀好	内郷 2	植田次男
平 7 A	久慈好一	内郷 3	片寄理み
平 7 B	磯崎安之	内郷 4	東岩清志
平 8	○ 小畑信正	内郷 5	岩村島三
平 9	○ 齊藤弘	内郷 6	下山清枝
平 10	渡辺聖	四倉 1	○ 山野要一
小名浜 1	佐藤俊	四倉 2	吉田安文
小名浜 2	佐藤征	四倉 3	加藤文達
小名浜 3 A	櫻井和	好間 1	佐藤久
小名浜 3 B	和泉和	好間 2	鈴木木
小名浜 4 A	海老根和	好間 3	鈴木木
小名浜 4 B	佐藤和	小川 川	根本健
小名浜 5	櫻井治	久ノ浜・大久	根本健
小名浜 6	鈴木憲	三和 1	荻野茂
小名浜 7	水戸部憲	三和 2	佐藤俊
勿来 1 A	長久保博	三遠 野	佐川行
勿来 1 B	金成恒	田 人	緑川子
勿来 2	星通	禊・障子	平宗
勿来 3 A	○ 菅家洋	植木	安敏

いわきサンシャインマラソンに ボランティアで参加

加となりました。参加された皆
様、早朝より寒風の中大変ご苦
労様でした。

第14回目のこのマラソンは、

2月26日、5年ぶりに開催され
ました。今回もボランティア活
動の一環として協力。19名の参

計報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
四倉1班 小座間悦子殿 (2月)

▷シルバーの未来を拓く…安全就業◁

カメラ 銀の汗ポ!



〈安全パトロール〉

会員の皆さんの就業現場にお邪魔させて頂き、安全・適正就業について、いっしょに取り組んでいきたいと思っております。
よろしくお願ひします。

(根本 文彦 会員)



〈小学校用務業務〉

木・金・月・火・水の一週間を交代で用務を行っています。心構えとして、児童の安全を第一に、校舎の内・外の美化に努めています。

(渡部 賢一 会員)



〈中学校用務業務〉

学校敷地内の除草と植栽の剪定が主な作業です。先生方の声掛けや生徒の皆さんの明るい挨拶に元気をもらって、安全第一で作業しています。

(高野 勇二・鈴木 茂 両会員)



〈神社敷地内清掃〉

今日がこの仕事の初日です。じつとしていけるより体を動かしている方が良いと思ひ、自分のできる範囲でがんばりたいです。

(塩田 幸子 会員)



〈スーパーのカーポート整理〉

今年1月から4ヶ月になり、だいぶ慣れてきました。年配の方が多いので、見守りながら、また車も多いので事故には注意しながら、がんばっています。(小泉 英昭 会員)



〈病院駐車場管理〉

来院された方々への駐車場及び診療科への案内などを行っています。人との関わりなので難しい面もありますが、臨機応変に対応しています。

(関谷 周利・坂内 清 両会員)

◇あともがき◇

会員の皆様はこの会報「ふれあい」がどのようにして作られるか、ご存知ですか。

始めの一步は編集会議(発行日の一ヶ月ほど前)そこで載せる記事や作業日程を決め、その後編集作業にとりかかります。まずは仕事の中の会員さんへの取材や写真を撮る、原稿を書くなど。次に原稿や写真を紙面のどこに、どのように載せるかなどの作業になります。限られた紙面を前に、ああでもない、こうでもないという四苦八苦しながら3日間の編集作業は終了。こうして出来上がった会報は班長さんを通じて会員の皆様の元に届けられます。

編集委員は山本禎子、永山重康、鈴木昌子、西山保雄の4人です。私達は「ふれあい?見たことないよ」という会員さんのきつい言葉にもめげず、読みやすく親しみやすい会報をめざし編集に励んでいます。会員の皆様、今後「ふれあい」をよろしくお願ひします。

編集員一同